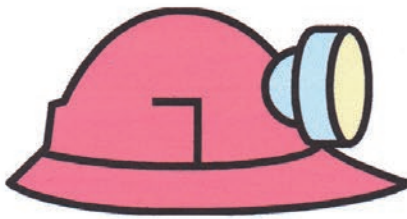


幌西第15分区町内会

防災・福祉マップ

H26・6 現在



第15分区町内会 区域図



< 年齢・形態別居住状況 >

幌西地区 民生児童 委員	65歳 以上	70歳 以上 (内数)	70歳以上 一人暮らし (内数)	80歳以上 の夫婦 (内数)	介護認定 概数 要支援・介護	適要 (担当)
小林	214	146	31	14	26	(赤)
柳生	178	129	15	8	33	(緑)
葛尾	159	134	14	8	15	(黄)
計	551	409	60	30	74	

* 民生児童委員 (3人) の集計による

緊急連絡カード

平成26年6月現在

1 緊急連絡先

- * 警察 110番 (南警察署 TEL 552-0110)
- * 救急・消防 119番 (中央消防署 TEL 215-2130)

- * 中央区役所 TEL 231-2400
- * 幌西地区まちづくりセンター TEL 561-3256

- * 中央区第3地域包括センター TEL 205-0537
- * 介護予防センター(幌西) TEL 633-6055

- * 札幌医師会夜間急病センター TEL 641-4316
- * 歯科医師会口腔医療センター TEL 511-7774
- * 怪我の当番病院(自動案内) TEL 201-0099

- * 札幌市消費者センター TEL 728-2121
<悪徳商法など 北8西3 エルプラザ2F>

2 ライフライン

- * 停電・故障(北海道電力) TEL 221-3161
- * ガス漏れ(北海道ガス) TEL 233-5533

- * 水道の夜間・休日連絡先 TEL 211-7770
- * 水道の異常(水漏れ) TEL 572-7300
- * ごみ収集(中央清掃事務所) TEL 581-1153

3 収容・避難場所 <一時避難場所 伏見公園>

- * 緑ヶ丘小学校 TEL 561-5118
- * 啓明中学校 TEL 561-4186

中央区役所主催防災リーダー研修会より抜粋

防災部

図上訓練より

第15分区町内会避難場所は緑ヶ丘小学校体育館

- 戸建住宅及びマンションが倒壊し住むことが出来ない時
- 住むことはできるがガス、水道、電気、ストップし生活が出来ない時

上記に共通ことは食事及びトイレの問題であります、避難場所に行っても3日間は食べるものはないと考えた方が良いでしょう。


- 避難者の中から防災リーダーをただちに決め担当部所係りを決める

個人で日頃用意しておく事

- ☆食事は3日間分必要、引き続き自宅で生活する場合は水の用意も必要
- ☆簡易トイレの用意、避難場所のトイレが使用できない場合がある。
- ☆冬期間は暖房が必要となり電気ガスに頼らない石油ストーブが必要
- ☆医者から投薬受けている方は薬の内容を携帯しておく必要あり
- ☆ペット（犬 猫）は避難所には入れませんので日頃から考えたおく事

大災害は無い事を願うばかりですが「札幌にも活断層があることが判明しています、直下型の地震がいつ起こるかは誰も分かりませんまさかの為に日頃から少しずつでも準備しておきましょう。

● 非常持ち出し品チェックリスト

安全具 ヘルメットなどの 保安帽	<input type="checkbox"/> 食料3日分	<input type="checkbox"/> 飲料水3日分 (1人3リットル/日が目安)	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 衣類 (下着類)
	<input type="checkbox"/> 救急医療品	<input type="checkbox"/> 雨具 (雨ガッパ)	<input type="checkbox"/> 現金・貴重品	<input type="checkbox"/> 懐中電灯・ロープ ・軍手
動きやすい服装	<input type="checkbox"/> 土砂災害避難地図 (ハザードマップ)	<input type="checkbox"/> ビニール袋 (敷物・トイレ等) ..		